R8 医師の負担軽減及び処遇改善の取組み

本院では医師の負担軽減及び処遇改善のため、下記の項目について取組みを行っております。

タスク・シフト／シェア

- 特定行為研修を修了した看護師による特定行為の実施
- 看護師による静脈採血及び静脈注射の実施
- 薬剤師による服薬指導の実施
- 医師事務作業補助者の充実
- 呼吸チーム（RST）の充実
- 栄養サポートチーム（NST）の充実
- 緩和ケアチームの充実
- クリニカルパスの促進
- 医師以外の職種による初診時の予診、入院説明、検査手順説明の実施

勤務体制

- 連続当直を行わない勤務体制の実施
- 勤務間インターバルの確保
- 予定手術前日の当直や夜勤に対する配慮
- 当直翌日の業務内容に対する配慮
- 主治医と担当医によるチーム制の実施

医師の業務の見直し

- 逆紹介の促進による外来患者数・外来診療の適正化
- 地域医療連携パス（他の保険医療機関との連携強化）
- 時間外手術の縮減による超過勤務の縮減

その他勤務環境改善

- 院内委員会やカンファレンスの開催時間の短縮及び時間外開催の抑制
- 医師負担軽減のための医療 DX の促進

処遇改善

- 院内保育園及び病児保育の充実
- 産休・育休制度の活用
- 短時間正規雇用医師の活用（育児介護のための勤務時間短縮）
- 医師ワークライフ支援体制の充実（医師ワークライフ支援プログラム）
- 医師，看護師等への手当の充実